

## 調布狛江支部 総会開く



新入会員を囲んで

日本ユーラシア協会調  
布狛江支部第6回総会  
が、会員13名（20名のう  
ち）参加の下、10月9日

（日）、調布市多摩川児童  
館で行われた。

3名の新入会員のうち  
2名が出席したが、どち

らも劇団関係者で、独自のコンサートなどを企画している同支部の新たな戦力として期待される。欠席したもう一人が大学生だというのも朗報だ。

来賓として、安部恒三  
協会理事長、久保田博志  
東京都連理事長、石川裕  
世田谷支部事務局長がそ  
れぞれ挨拶、また、竹田  
正直協会会长からもメッ  
セージがよせられた。

自己紹介の後、活動報告、決算報告があり、来年度の活動について討議がなされた。学習会やコンサートの企画、世田谷支

都連行事についても協議に加わっていくことなどが確認された。今年は大幅な規約改訂が行われ、副会長を1名に、「顧問を廃止する」など、組織のスリム化がはかられた。その中で「理事」という呼称を「運営委員」に改める決議がなされたが、これについて鈴木勝雄事務局長は「今まで運営委員会と呼んできた。小さい組織だし、理事では大きさな感じがあるので」と語っている。

役員選出の後には、古川博資新会長による乾杯の挨拶で交流会がスタートした。